

小野小学校

令和5年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】

新しい価値と可能性を追究する教育を実践し、多様性を尊重し自立できる子どもを育てる

【学校 目標】

○「読み解く力」の理解・再構築に重点を置いた、授業の創造

【現状と課題】

- 視点1 学習の積み上げ、読解力等に課題がある児童がいる。
 ○視点2 主体的に友達のよい意見を取り入れて考えを深めたり、自信をもって考えを伝えたりする自信をもていない児童がいる。
 ○視点3 教師の授業スキルや児童の実態を把握する力の向上が必要である。

取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

【視点1】学びを実感できる授業づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○「読み解く力」の理解・再構築に 焦点を当てた授業づくりを行う。 ○学習のゴールをイメージし、指 導や手立てを行う。	・子どもがつける自己評価やふり返し、学習アンケート		
	・研究授業と研究協議会による教員の自己評価		
	・保護者アンケート		

【視点2】学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○自分の考えと人の意見を比較し ながら聴く力をつける。 ○考えを的確に伝える力をつけ る。	・子どもがつける自己評価やふり返し、学習アンケート		
	・研究授業と研究協議会による教員の自己評価		

【視点3】子どものために一丸となって取り組む学校づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○校内研究担当やOJT担当を中 心にして、授業の活性化、指導力 の向上をはかる。	・教職員の自己評価やふり返し		
	・保護者アンケート		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。

- ・研究授業前の指導案検討会(OJT研修)→6月・8月・11月
- ・研究授業(6・9・11月)と公開授業(6・10・1月)後に全職員で研究会を行う。→年6回
- ・一年間の取り組みと課題・成果について、全職員で研究会を行い、次年度につなげていく。→2月

今年度の取組の成果と課題